

添付文書

類別 : 機械器具 83 医療用物質生成器

管理医療機器 一般的名称 : 連続式電解水生成器 (JMDN コード 71024000)

販売名 イオンα

【禁忌・禁止】

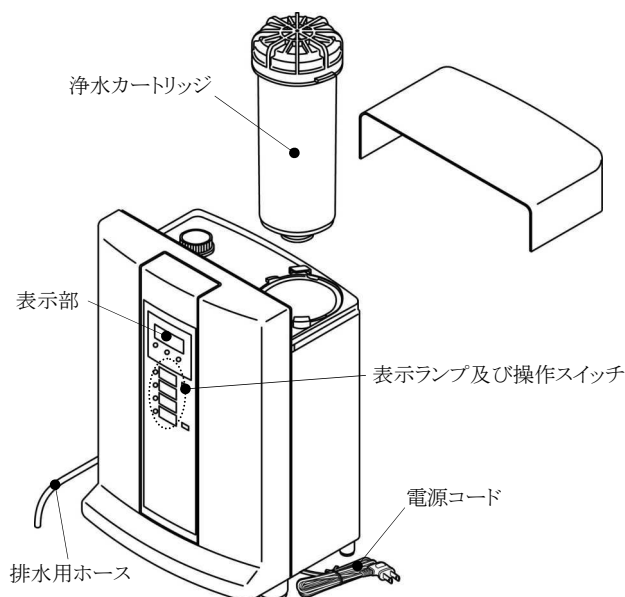
- (1) 医薬品をアルカリ性電解水(電解水素水)で併飲しない
ください。
- (2) じん不全、カリウム排せつ障害などのじん疾患の人は飲
用しないでください。

(2) 動作原理

水を電気分解して、アルカリ性電解水(電解水素水)及び酸性電解水
(酸性水)を生成する、家庭用に設計された機器である。

水道などに直結し、流水過程において、カルシウムイオンを含んだ飲
用適の水を電気分解して、飲用のアルカリ性電解水(電解水素水)及び
飲用外の酸性電解水(酸性水)を生成する。

【形状・構造及び原理等】



(3) 仕様

定 格 電 圧	AC 100 V
定 格 周 波 数	50-60 Hz
定 格 入 力 電 流	3.0 A
使用可能水道圧	0.05~0.5 MPa
残留塩素除去	30,000 L

※除去能力の詳細は取扱説明書の仕様欄を参照してください。

【使用目的又は効果】

○アルカリ性電解水(電解水素水)

飲用して、慢性下痢・消化不良・胃腸内異常発酵・制酸・胃酸過多に
有効である。

○酸性電解水(酸性水)

弱酸性のアストリンゼント(化粧水)として美容に用いられる。

(1) 構成

○本体(上図参照)

寸法 : 345 mm (高さ) × 238 mm (幅) × 170 mm (奥行き)

質量 : 約 7.5 kg

○付属品



【使用方法等】

ご使用にあたっては、主に以下の事項について、()内の取扱説明
書の項目欄をよくお読みになって使用してください。また、機器に異常
がないか確認してから使用してください。

- (1) 水道との接続方法 (「3 設置と準備」を参照)
- (2) pH の測定方法 (「3 設置と準備」の pH 測定を参照)
- (3) 生成水の生成方法 (「4 作り方」を参照)
- (4) 機器の洗浄方法 (「7 お手入れ」を参照)
- (5) 浄水カートリッジの交換方法 (「5 浄水カートリッジの交換」を参照)
- (6) 故障した場合の取扱い (「8 こんなとき」を参照)
- (7) 長期間使用しない場合の機器の取扱い (「7 お手入れ」を参照)
- (8) 機器の清掃、点検、保守 (「1 安全上のご注意」及び「7 お手入れ」を参照)

取扱説明書を必ず参照してください。

【使用上の注意】

- (1) アルカリ性電解水(電解水素水)を飲用する場合は、pH9.5 を適値とし、pH10 以上の生成水は飲用しないでください。
- (2) 酸性電解水(酸性水)、及び排水用ホースから出る水は飲用しないでください。
- (3) 次の場合は、医師に相談して、ご使用ください。
 - ① アルカリ性電解水(電解水素水)を飲用して身体に異常を感じたとき、または飲用し続けても症状に改善が見られないときは、飲用を中止し、医師に相談してください。
 - ② 医師の治療を受けている人、特にじん臓に障害がある人、及び身体に異常を感じている人はアルカリ性電解水(電解水素水)を飲用する前に、医師に相談してください。
 - ③ 肌の弱い人及びアレルギー体質の人は酸性電解水(酸性水)を使用する前に、医師に相談してください。
 - ④ 酸性電解水(酸性水)を用いて肌に異常を感じたときは、使用を中止して医師に相談してください。
- (4) アルカリ性電解水(電解水素水)を飲用する場合は、使用開始時と、その後1か月に1回以上、pH 値を確認し、飲用範囲であることを確認してから飲用してください。(詳細は取扱説明書の「3 設置と準備」の pH 測定を参照)
- (5) pH 測定液、及び pH の確認に使用した生成水は飲用しないでください。
- (6) アルカリ性電解水(電解水素水)を初めて飲用する人は、pH 値が中性に近い生成水を少量から飲用してください。
- (7) アルカリ性電解水(電解水素水)は1日当たり 500～1,000mL 程度を目安に飲用してください。
- (8) 機器に供給する水は、飲用適の水を使用してください。
- (9) グリセリン酸カルシウムを使用するときは、指定されたものを使用し、添加量及び添加方法を守ってください。(詳細は取扱説明書の「4 作り方」のカルシウムの添加方法を参照)

【取扱い上の注意】

- (1) アルカリ性電解水(電解水素水)の有効保存期間は生成後、約2 日、酸性電解水(酸性水)の場合は約1週間ですが、生成水は生成後、速やかに使用してください。生成水を保存する場合は、必ず密閉容器に入れ、冷蔵庫で保管してください。
- (2) 生成水の保存に金属製容器は使用しないでください。特にアルカリに弱いアルミ製品や酸に弱い銅及び鉄製品などは使用しないでください。
- (3) 機器、及び付属品の廃棄は、地域で定める条例に従って廃棄してください。
- (4) 故障した場合は分解、及び修理はしないで、販売店などに連絡してください。
- (5) 機器は改造しないでください。
- (6) 表示部、表示ランプ、及び操作スイッチが正常に作動するか確認して使用してください。
- (7) 電源コードは、容易に離脱しないように接続されていることを確認して使用してください。
- (8) 電源コードを持って引き抜くなど、電源コードの接続部に無理な力をかけないでください。

【保守・点検に係る事項】

- (1) 長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- (2) しばらく使用しなかった機器を使用するときは、正常に、かつ、安全に作動することを確認してください。
- (3) お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- (4) 浄水カートリッジは定期的に交換してください。交換時期や交換方法は取扱説明書(「5 浄水カートリッジの交換」を参照)に従ってください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

- 製造販売業者：コロナ工業株式会社 (電話番号:0883-24-1155)
- 製造業者：コロナ工業株式会社

取扱説明書を必ず参照してください。